

第17回 浜松いわた信用金庫
夢に追いかぜコンサート in 浜松

★★★★20世紀★
アメリカ音楽の旅

ジャズ生誕の地、そしてエンターテインメントの聖地、アメリカ。
アメリカ音楽は昔も今も世界中の人たちを楽しませています。
今回の“夢コン”では20世紀のアメリカで活躍した作曲家に注目。
輝かしいファンファーレ、思わず歌いだしてしまうミュージカル音楽やカッコいいジャズクラシックなど、
浜響と一緒にアメリカ音楽の旅に出かけましょう！



まつい けいた
[指揮] 松井 慶太

1984年青森県八戸市生まれ。東京音楽大学指揮科卒業。指揮を伝上淳一、汐澤安彦の両氏に師事。2009年、第15回東京国際音楽コンクール入賞・奨励賞受賞。
これまでに、ライブツィヒ交響楽団、プラハ交響楽団室内オーケストラ、ドナウ交響楽団、東京シティ・フィル、日フィル、パシフィックフィルハーモニア東京、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪響、九響、京響、群響、札響、セントラル愛知響、仙フィル、名フィル、山響、東京吹奏楽団、東京室内歌劇場等を指揮。2008～2014年には、N響定期演奏会にてシャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ファビオ・ルイーゼ、トゥガン・ソヒエフらのもとで合唱指揮を務め、公演を成功に導く。
2017年からはオーケストラ・アンサンブル金沢、伝統芸能&室内オペラシリーズを指揮し、好評を博している。
2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。
2022年9月よりオーケストラ・アンサンブル金沢コンダクターに就任。



はやし まさき
[ピアノ] 林 正樹

ピアニスト、作曲家。自作曲を中心とするソロでの演奏や、「間を奏でる」「林正樹グループ」などの自己のプロジェクトの他、小野リサ、渡辺貞夫、マレー飛鳥、徳澤青弦、藤本一馬など様々な音楽家とアコースティックな演奏活動を行なっている。「Banksia Trio」「菊地成孔とペペ・トルメント・アスカラル」
「ラディカルな意志のスタイルズ」などのグループにも在籍中。
多種多様な音楽的要素を内包した、独自の諧謔を孕んだ静的なソングライティングと繊細な演奏が高次で融合するスタイルは、国内外で高い評価を獲得している。
三宅純、椎名林檎をはじめ多岐に渡るアーティストのスタジオワークにも数多く参加。
2021年公開の映画「すばらしき世界」(監督、脚本：西川美和、主演：役所広司)の音楽を担当し、毎日映画コンクール音楽賞を受賞。最新作は2023年1月発表の「Blur the border / 林正樹グループ」。



のあい はるか
[司会] 野相 悠

フリーアナウンサー。東京女子大学大学院卒業。
映像制作会社勤務を経て2002年よりフリーアナウンサーとして活動。
テレビ・ラジオ番組の出演、制作他、司会、ナレーション、講演会講師などを務める。

ラジオ番組「浜松交響楽団の魅力 NEXT」「浜松交響楽団のラジオ de オーケストラ!」(18年4月～20年3月FM Haro!) パーソナリティ。
「夢に追いかぜコンサート in 浜松」(第14回、第16回) 司会他、昨年のコンサートでは「オーケストラストーリーズ『となりのトトロ』」のナレーションを務めた。



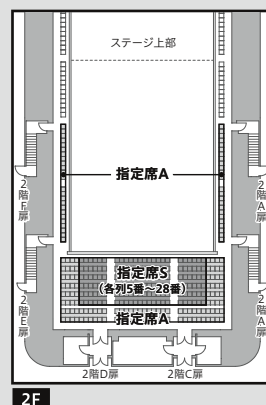
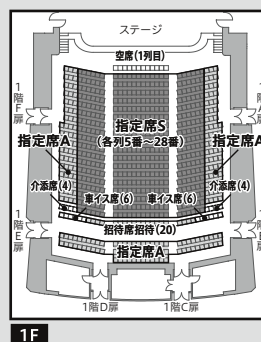
[管弦楽]
浜松交響楽団



「楽器のまちから音楽のまちへ」との願いをこめて1976年(社)浜松青年会議所により設立。1978年に財団法人となり、2012年4月より公益財団法人へ移行。現在団員数120名。
春と秋の年2回の定期演奏会、小学校や中学校でのオーケストラ教室など、地域に根ざした活動を続けている。2000年度サントリー地域文化賞、静岡県知事賞、NHKあけぼの賞、2006年第59回中日文化賞を受賞。

【アクト中ホール座席表】

全席指定(1階席 1列は空席)



浜松交響楽団ホームページ

<http://hamakyou.jp/>

浜響

検索